

東京都立世田谷泉 高等学校 令和7年度 教科： 総合 科目： 産業社会と人間

教科： 総合 科目： 産業社会と人間 単位数： 2 単位

対象年次・講座： 1 年次 I部：① ② II部：③ ④ III部：⑤ ⑥

教科担当者： ①井上裕介・南端 美伸 ②鈴木耕太・藤井祐介 ③戸田幸志・向麻里子 ④鈴木耕太・關口旺人
⑤高岡主税・菅沼寛 ⑥渡邊智寛・榛葉昌高

使用教科書： (なし)

教科 総合	の目標：
【知識及び技能】	学習内容に応じた技能や、表現する能力を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】	学習内容に応じて、具体的に考え、状況に応じた行動をとれるよう判断する。
【学びに向かう力、人間性等】	コミュニケーション能力を身に付け、自己の将来の進路について、主体的に取り組む姿勢を身に付ける。

科目 産業社会と人間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学習内容に応じた技能や、表現する能力を身に付けている。	学習内容に応じて、具体的に考え、状況に応じた行動をとれるよう判断できる。	コミュニケーション能力を身に付け、自己の将来の進路について、主体的に取り組む姿勢がある。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	・オリエンテーション ・進路と自己実現 【知識及び技能】 学習内容に応じた表現能力を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 状況に応じた行動がとれるようになる。 【学びに向かう力・人間性等】 コミュニケーション能力を身に付け、将来の進路について主体的に取り組む	・指導項目 学習のねらい・授業の進め方 「わたし」と「あなた」－〇〇さんを探せ すごろくトーク 先輩からのメッセージ アサーショントレーニング 講演「誰でも楽しきショートプレゼンが出来るようになる」 自分発見カルタ ・教材 教科書、授業プリント、一人1台端末を適宜活用する。	【知識及び技能】 学習内容に応じた表現する力を身につけられた。 【思考力・判断力・表現力等】 学習内容に応じて、具体的に考え、状況に応じた行動がとれるよう判断ができた。 【学びに向かう力・人間性等】 コミュニケーション能力を身に付け、自己の将来の進路について主体的に取り組む姿勢が見受けられた。	○	○	○	16
	・産業社会と職業生活 【知識及び技能】 学習内容に応じた表現能力を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 状況に応じた行動がとれるようになる。 【学びに向かう力・人間性等】 コミュニケーション能力を身に付け、将来の進路について主体的に取り組む。	・指導項目 講演「イラストレーターの仕事」 自分の好きなことについて語る ものづくり さいころトーク 講演「標準化教室出前授業」 講演「先輩の話を聞いてみよう」 産社教員の進路選択 ・教材 教科書、授業プリント、一人1台端末を適宜活用する。	【知識及び技能】 学習内容に応じた表現する力を身につけられた。 【思考力・判断力・表現力等】 学習内容に応じて、具体的に考え、状況に応じた行動がとれるよう判断ができた。 【学びに向かう力・人間性等】 コミュニケーション能力を身に付け、自己の将来の進路について主体的に取り組む姿勢が見受けられた。	○	○	○	18
後期	・進路選択と履修計画 【知識及び技能】 学習内容に応じた表現能力を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 状況に応じた行動がとれるようになる。 【学びに向かう力・人間性等】 コミュニケーション能力を身に付け、将来の進路について主体的に取り組む。	・指導項目 上級学校を知る大学調べ 上級学校を知る専門学校調べ 講演「職業体験けと経験談」 講演「キャリア発見」 産社教員の進路選択 泉の就職活動 求人票の見方、求人票の比較 進路資料室 講演保護司 学習成果発表会の準備 次年度入学生へのアドバイス ・教材 教科書、授業プリント、一人1台端末を適宜活用する。	【知識及び技能】 学習内容に応じた表現する力を身につけられた。 【思考力・判断力・表現力等】 学習内容に応じて、具体的に考え、状況に応じた行動がとれるよう判断ができた。 【学びに向かう力・人間性等】 コミュニケーション能力を身に付け、自己の将来の進路について主体的に取り組む姿勢が見受けられた。				44
							合計 78

東京都立世田谷泉 高等学校 令和7年度 教科： 総合 科目： 生活実践

教 科： 総合 科 目： 生活実践 単位数： 1 単位

対象年次・講座： 2～4 年次 ① ② ③ ④

教科担当者： 成岡・堀内・谷口・池・田中・太田・松山・保坂

使用教科書： （ なし ）

教科 総合	の目標：
【知 識 及 び 技 能】	自らの生活自立に向け、生活を豊かにしていくことを目標に、日常生活や将来に必要な基本的なマナーや暮らしの知恵を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】	自らの生活自立に向け、生活を豊かにしていくことを目標に、日常生活や将来に必要な基本的なマナーや暮らしの知恵を活用する。
【学びに向かう力、人間性等】	自らの生活自立に向け、生活を豊かにしていくことを目標に、日常生活や将来に必要な基本的なマナーや暮らしの知恵を学ぼうとする態度を養う。

科目 生活実践 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学習内容に応じた技能や、表現する力を身に付けている。	学習内容に応じて、具体的に考え、状況に応じた行動をとれるよう判断できる。	コミュニケーション能力を身に付けようとし、自己の将来の進路について、主体的に取り組む姿勢がある。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
前期	α ①ガイダンス、身だしなみ ②TP0に合わせた身だしなみ ③言葉遣い・敬語の基本 ④振り返りテスト ⑤手紙（２） 手紙を書く	①身だしなみについて考える。 ネクタイを結ぶ。 ②日常会話を丁寧に話してみる。 ③封筒・ハガキの枠に宛名を書く。 ④確認テスト 言葉によるコミュニケーション ⑤手紙・ハガキを書く。	【知識及び技能】 学習に応じた技能や表現する力を身に付けたかどうか。 【思考・判断・表現力】 学習に応じて具体的に考え、状況に応じて行動をとれるように判断できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を身に付けようとし、自己の将来の進路について、主体的に取り組む姿勢があったか。 以上３観点を提出プリントや振り返りテスト、授業中の様子や取り組みの観察などから判断する。	○	○	○	13
	β ①電話の応対 電話のかけ方・受け方、敬語を使って丁寧に話す練習 ②訪問とおもてなし（洋室）（１） 訪問の基本・様々な席次・名刺の取り扱い ③訪問とおもてなし（洋室）（１） 訪問の基本・様々な席次・名刺の取り扱い ④振り返りテスト ⑤ 訪問とおもてなし（洋室）（２）西洋料理のいただき方	①お辞儀、立ち居振る舞い、正しい椅子の座り方、美しい歩き方の練習、廊下ですれ違ったときに笑顔で挨拶の練習等 ②自分の進路について考え、面接練習をする。 ③室内へ入室するときを想定して練習 名刺交換の練習 ④確認テスト 言葉によるコミュニケーション ⑤テーブルマナーについて学ぶ。パナナを使って正しいナイフ・フォークの使い方を学習する。	【知識及び技能】 学習に応じた技能や表現する力を身に付けたかどうか。 【思考・判断・表現力】 学習に応じて具体的に考え、状況に応じて行動をとれるように判断できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を身に付けようとし、自己の将来の進路について、主体的に取り組む姿勢があったか。 以上３観点を提出プリントや振り返りテスト、授業中の様子や取り組みの観察などから判断する。	○	○	○	13
	γ ①訪問とおもてなし（和室）（１） 和食のいただき方 ②訪問とおもてなし（和室）（２） お茶の淹れ方、いただき方 ③訪問とおもてなし（和室）（３） 和食のいただき方 ④振り返りテスト ⑤冠婚葬祭のマナー（和室）④ 結婚式のマナー	①座布団の座り方、座布団での挨拶の仕方、畳の歩き方、ふすまの開け方、玄関の上がり方、挨拶の仕方、和室に通された時の挨拶の仕方、お土産の受け取り方 ②日本茶の種類、産地、保存方法、煎茶のおいしい淹れ方、 煎茶とお菓子でのもてなし方、いただき方 ③和食の種類、いただき方、 箸使い、箸のつまみ方 ④確認テスト 言葉によるコミュニケーション ⑤結婚式・披露宴での基本マナー、祝儀袋の書き方、服装のマナー	【知識及び技能】 学習に応じた技能や表現する力を身に付けたかどうか。 【思考・判断・表現力】 学習に応じて具体的に考え、状況に応じて行動をとれるように判断できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を身に付けようとし、自己の将来の進路について、主体的に取り組む姿勢があったか。 以上３観点を提出プリントや振り返りテスト、授業中の様子や取り組みの観察などから判断する。	○	○	○	13
後期	※後期は別のグループが前期と同じ流れの授業を受ける。						

						合計
						39